

東京農業大学稲花小学校

学校だより【2020年8月7日】第56号

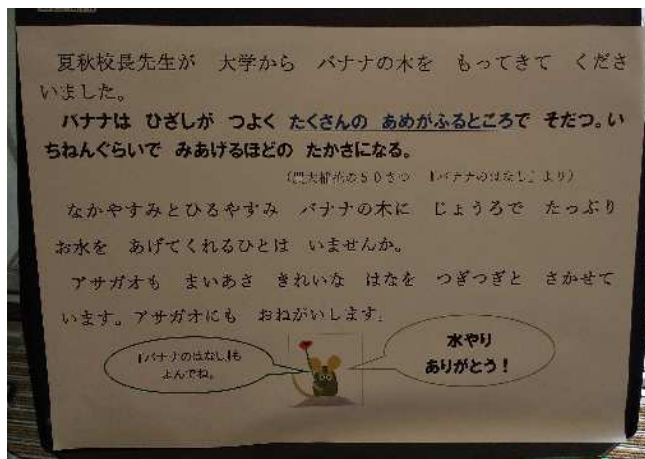


新オンライン個人面談

夏休みを前に、保護者と担任教諭との個人面談を行いました。今年は、オンライン(Zoom)による個人面談です。保護者の皆様はどなたもオンラインに慣れておられるだけでなく、時間にも正確。ということで、あらかじめお約束した時刻に参加してくださり、予定通りの運用にご協力いただきました。個人面談は、子どもたちの様子を担任から直接に聞き、また、保護者のもつ日ごろの心配や悩みを担任と共有する大切な機会と考えています。農大稲花小では普段、メールなどを通じた連絡がほとんどですし、今学期は新型コロナウイルス感染防止の観点から、保護者の皆様に学校にきていただく機会を作ることができませんでした。それだけに、オンラインではありましたが、この度の面談は今後の子どもたちの指導にも大いに役立つものと考えています。今、面談を通して、多くの保護者の皆さまが農大稲花小の教育の理念に寄り添ってくださっていることに改めて感謝しています。

本は好きですか

子どもを本好きにするのは簡単です。ご家族が本好きなら！がその答え。空いた時間に親子そろってそれぞれに(ゲームではなく)好きな本が読めたらとても楽しいことです。幸い、農大稲花小の子どもたちには本好きが多く、毎日、様々な本を楽しんでいます。図書館だけでなく、昇降口のバナナのそばにはバナナの本が、頂いたコリを飾った花瓶のわきにはコリの本が…と新しい仕掛け(?)もいろいろです。



バナナの木とバナナに関する本



ユリの花とユリの花に関する本

夏休みを前にした図書貸し出しでは、図書室に集まった子どもたちが思い思いに、一人2冊までの図書を選びました。本につけたバーコードを読み取る方式なので、貸し出しもとてもスムーズですし、教員も、子どもたちそれぞれの読書傾向を知ることができます。この夏休み、保護者の皆様も、子どもたちに負けずに読書に勤しまれてはいかがでしょうか。

プレゼントをいただきました

8月5日(水)、東京農業大学のご関係者から農大稲花小の子ども達へ頂戴した素敵なプレゼントを2点配布いたしました。

一つは、元東京農業大学教育後援会会長の大場淳一様からです。家業の大場造園のある杉並区で東京商工会議所メンバーとして地域振興を目的に開発に取り組みされた、ご当地レトルトカレー「THE 井の頭カレー」。子どもたちは夏休みを前に、この「THE 井の頭カレー」を、プレゼントしていただきました。

もう一つのプレゼントは、東京農業大学国際農業開発学科の学生である大久保夏斗君が起業した会社の草ストロー(HAYAMIの草ストロー)です。カヤツリグサ科の植物から作られた草ストローは、環境にやさしく、同時に生産国ベトナムの開発を支援することもできるものとなっています。子どもたちは一本ずつ、大切に持ち帰りました。

それぞれのプレゼントについて仲介の労をとっていただきました東京農業大学の先生方にも御礼申し上げます。

終業式

昨年は、7月23日が一学期の終業式でした。今年は8月7日(金曜日)が終業式。一斉臨時休校や新型コロナウイルス感染症防止策のための特別時間割による学業の遅れを配慮しての措置でしたが、幸い、休校中もオンラインでの指導を続け、また、学校再開後は教員の指導の下、子どもたち

も元気に学校生活を送ったというがんばりもあり、遅れの心配はないといってもよい状態です。朝の時間に、校内テレビ放送で校長講話を行い、子どもたちのがんばりと成長を喜び、その後、「東京農業大学稲花小学校の歌」を、音楽で学んだ手話を交えて小さな声でうたいました。6時間目には、担任の先生から一人一人に、成績表「みのり」が手渡されました。1年生にとっては、はじめての成績表でした。

本校では、教育理念である「冒険心の育成」を具現化するため、「3つの心と2つの力」を育成し、教育指標としての「10の能力」を獲得できるように指導しています。そして、「10の能力」に着目した評価を行っています。よくできたところは、これからもっと伸ばしていけるように、また、うまくできなかったところは、夏休み、そして二学期にも続けて取り組むようにしてください。

本校では毎日の英語の復習を除いて、夏休み用の宿題がありません(国・算の復習の課題は多少ありますが…)。夏休みには子どもたち自身のもつ興味や関心を大切に、主体性を発揮し、自らの目標を設定しながら、それに向かっての自立的かつ持続的な取り組みが期待されます。各ご家庭の方針に従って夏休みを過ごしていただくこととなりますが、保護者の皆さまの「親力」が必要になるともいえます。短かった一学期の間ですが、子どもたちは先生の話をしっかり聞き、じっくり考え発信する学びを積み重ねてきました。夏休みの間も、農大稲花小の児童としてふさわしい生活態度や学習習慣を失わないようにご指導をお願いします。なお、9月の新学期開始後には、一学期の学びの定着度を確認する予定です。

新型コロナウイルスの新規感染者数は減る気配がみられません。適切な行動を心がけていただき、安全第一に、ご家族そろってお元気で夏をお過ごしください。

校長 夏 秋 啓 子